

(5) 連結財務諸表に関する注記事項**① 継続企業の前提に関する注記**

該当事項はありません。

② セグメント情報

「2023年度決算概要」(プレゼンテーション資料)をご参照下さい。

③ 1株当たり情報

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

基本的1株当たり当期利益

	前年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益(百万円)	215,182	254,478
基本的加重平均普通株式数(千株)	1,942,731	1,876,873
基本的1株当たり当期利益(円)	110.76	135.59

希薄化後1株当たり当期利益

	前年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益(百万円)	215,182	254,478
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(百万円)	215,182	254,478
基本的加重平均普通株式数(千株)	1,942,731	1,876,873
条件付発行可能株式による調整(千株)	3,889	3,376
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する加重平均普通株式数(千株)	1,946,620	1,880,249
希薄化後1株当たり当期利益(円)	110.54	135.34

(注) 当社は、2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しました。当該株式分割が前年度の期首に行われたと仮定して、基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益を算定しております。

④ 重要な後発事象

自己株式の取得

当社は、2024年4月25日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の規定に基づく自己株式取得に係る事項について、下記の通り決議しました。

(I) 自己株式取得を行う理由

2023年度及び2024年度予想の利益とキャッシュ・フローの拡大を背景として、事業環境や財務状況、資本効率の向上などを総合的に検討した結果、実施するものです。

(II) 自己株式取得に係る事項の内容

- ・取得対象株式の種類 : 普通株式
- ・取得し得る株式の総数 : 150,000,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 8.16%)
- ・株式の取得価額の総額 : 1,800億円(上限)
- ・取得期間 : 2024年5月1日～2025年3月31日
- ・取得方法 : 東京証券取引所における市場買付(証券会社による投資一任方式、自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付を含む)

(注) 急激な事業環境の変化、大幅な資金需要の増加、インサイダー取引規制上の理由等により、一部または全部の取得が行われない可能性もあります。

会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、海外拠点を含むグループ会社の会計基準統一及び資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、連結財務諸表について2014年度から国際会計基準(IFRS)を適用しております。